

**平和行進 6月15日**

東かがわ市は徳島県から引継ぎ最初の自治体です。この日東かがわ市藤井秀城市長・同市議会田中貞夫議長のペナントを頂きました。そして、藤井市長・田中議長が激励の挨拶。

藤井市長は、国会での「戦争立法」を意識して平和行進の大切さを強調し、同時に暑い中での行進に体調を気遣った挨拶でした。又見送りには竹田具治教育長も参加されました。

行進中对向車の運転手からの手振り、停留所でのバス待ちの方が「がんばって」の声もかかります。その声がかかる度に、疲れた足が元気に前へ出るように感じます。今日の終結地点では、道の向こう側から「がんばったのー」との大きな激励がありました。

**平和行進 6月16日**

小雨の中での行進。道端の田んぼは大きくなった稲が雨に打たれています。三つの峠を越えての行進となりました。雨の行進にとって「元気の素」はなによりも、行きかう車からの「手振り」と「会釈」です。二つの元気の素で何とかさぬき市に到着。最後にサプライズが待っていました。終結地点の「さぬき市」の庁舎前を歩いていたさぬき市の27歳の男性が、我々の隊列を見て話しかけてきました。平和行進で四国から広島・長崎を目指しているという「僕に出来ることはないか?」といい署名を快諾。 行進中の署名筆数 累計18筆。

**平和行進 6月17日**

さぬき市の出発式に市の菊池等副市長が挨拶。昨日の雨のなかの行進を労い、平和行進が核廃絶の願いの推進力として、暑い中ではあるが頑張ってもらいたいと激励。

高松市内に入り、昼の牟礼支所で正垣支所長代理が暑い中体調を気遣い、平和行進に敬意を表明。さらに高松市役所到着時、市長代理として市民政策局松下次長から激励挨拶を受けました。市としても平和活動として、来年新設する施設に「平和記念室」を再整備することを強調しました。これに対しお礼の挨拶は、樫昭二代表理事からNPT再検討会議の結果報告と世界大会の意義について解説しこの行進が「核廃絶」の推進力となることを強調しました。

本日のサプライズは高松旧市内に入り、小学生の下校時に行進幕を持って一緒に行進をしてくれました。 その距離は数百メートルと自宅への曲がり角まで続きました。

